効率的な人材支援へ 官民連携による派遣事業

株式会社N(長崎県平戸市)

取組み 事例 ①

県、JA、派遣会社が協力して派遣事業を開始

(株)N (エヌ) は県が4割出資する公益財団法人県農林水産業担い手育成基金、JA県中央会、人材派遣会社アソウ・ヒューマニーセンターの3者が協力して設立した特定技能の派遣会社。2019年5月より受入れを開始し、農業分野(耕種農業)における特定技能外国人(カンボジア人)を県内の受入れ先に派遣。2021年4月以降は100名以上、5年後は300名以上の受入れを目指す。



官・民が連携して設立

取組み 事例 ②

地域の繁閑を活かした人材派遣へ

県内で雇用する特定技能外国人を他県へ派遣する試験運用を実施。季節による繁閑が顕著な農業分野においてスポット的な人材不足に対応できることも派遣の大きな特徴の一つ。㈱ Nではさらに他県における人材不足にも対応できるような体制づくりにも取り組んでいる。2020年6月には長野県内のレタス農家へ特定技能外国人を試験運用として派遣。今後、本格的な運用を目指して効率的な人材活用を目指していく。



特定技能漁業への派遣を開始

【派遣先概要】 (R4.9時点)

所在地:長崎県雲仙市

漁業:敷網漁業(主にカタクチイワシ)

受入れ人数:2~3名(インドネシア)

派遣元:㈱エヌ

※㈱エヌは県が4割出資する公益財団法人県農林水産業担い手育成基金、JA県中央会、人材派遣会社アソウ・ヒューマニーセンターの3者が協力して設立した特定技能の派遣会社。

操業時間:

·夏 1:30~6:00 or 7:00

· 冬 2:00~8:00

労働時間:

·繁忙期170~180h/月 閑散期150h/月

·操業4h程度、加工場2~3h程度

イワシを水揚げ後、近くの加工場へ運び込みボイル~乾燥までを行う。

- 宗教

→イスラム教徒に欠かせないお祈りは操業に影響のない範囲で行うことを説明し、本人と認識を共有。ラマダン中に関しても無理をせず船主と相談しながら実施。

交流

→月に1度は従業員同士で食事会を開催し、日本人従業員と積極的に交流。

日本語講習

→基本的な日常会話講習の他、地域で使用される方言を指導。 (船上におけるとっさの事態は方言を多用することが多いため)



水揚港(雲仙市 富津漁港)



イワシ加工場内